

新宿駅周辺地域まちづくり協議会の主な意見

○整備方針（案）の全体について

- ・「新宿グランドターミナル」は、良いネーミングである。
- ・非常にわかりやすくまとめられている。
- ・駅前広場に車を入れない、線路上空デッキをつくるという方向性が目に見えるものとして出されたのは、意義あるものだ。

○ターミナル軸について

- ・東口から西武新宿駅へのデッキの構想について、東口と歌舞伎町をつなぐことは良いことだが、単に通過するだけのつくりにならないでほしい。
- ・東口から西武新宿駅方面への軸は、乗り換えの利便性だけでなく、まちの賑わいもセットで考えるべき。モア2番街も動線として重要。

○車両系機能について

- ・歩きやすいまちにするには、車と自転車を一緒に整理していかななくてはならない。
- ・車は、荷捌き、バス、タクシーも含め、ある程度の解決策を合わせて示していけると、皆に受け入れられやすい整備方針になるのではないか。
- ・買い物に来て楽しんでもらうまちとして、車のアクセスにも配慮した設えや雰囲気づくりは大事。旅行者など大きい荷物を持った人も含めて、利用者視点に立って考えてほしい。

○整備時期について

- ・事業がいつ頃に計画され、完成するのか、全体のイメージを共有することは大切。
- ・東口、西口を含めて新宿全体で魅力を持ち続けるために、工事期間中も含めて2040年までのロードマップがあるとよい。

○関係事業者との連携について

- ・鉄道事業者や東京都等の関係者と区だけではなく、東西のまちとも一緒に話が出来るとよい。

○周辺のまちとの連携について

- ・駅と周りをどうつないでいくか、もう少し一皮外を考えていく必要がある（例えば、4号街路の地上・地下の歩行空間、3号街路や5号街路のつなぎ方等）。
- ・駅だけでなく東口や西口含めて全体のまちなので、駅の新たな空間、道路、公園、公開空地を活用した一体的な空間の使い方や運営・管理について言及してほしい。